

千葉市のベストパートナーとして うるおいのあるまちづくりをめざし

目次

市長挨拶…………… 2

理事長挨拶…………… 2

組織…………… 3

役員等名簿…………… 4

公社の事業…………… 5

公社の沿革……………13

主な歴代役員……………13

設立の経緯

昭和30年代後半から、千葉市は臨海部の埋め立て、内陸の住宅団地の造成が進められ、人口も急増し、首都圏の中核都市として、また、県都として飛躍的な発展を続けている。

こうした発展に伴って、都市基盤や生活環境の整備はもとより、公共用地等土地需要の増大に的確に対処することが急務となり、昭和39年10月に「財団法人千葉市開発財団」が設立され、調和と均衡ある都市づくりをめざし、諸事業が効率的に推進された。

その後、千葉市は平成4年4月に政令指定都市に移行し、新たに公用・公共用地の取得等を事業とする「千葉市土地開発公社」を設立した。

これに併せて、平成5年4月、(財)千葉市開発財団は、市民生活に密着した福祉・教育・文化施設をはじめ、道路・公園・下水道など都市基盤を整備し、大都市にふさわしいまちづくりの推進に寄与するため、「公用公共施設の建設、取得及び処分」を主な事業とする『財団法人千葉市都市整備公社』に名称を改め、各種事業を実施し、この度、10周年を迎えた。